

令和3年度 日置市立上市来中学校『学校便り』



しげひら

第11号 令和4年2月25日

学校ブログ: www.ed.city.hioki.kagoshima.jp/~jh-kamityu/blogn2611a/blognplus/

上市来中キャッチフレーズ

～個性輝き，協力し，笑顔あふれる学校～

おもな行事



3日(木)・4日(金)
公立高校学力検査
4日(金)
職場文化財訪問(1・2年)
11日(金)3年生を送る会
15日(火)第75回卒業式
25日(金)修了式

人生で「まさか」が起きた時

～あきらめない力・それを支える仲間の力～

校長 川端 成實

夏の東京オリンピックに続き、2月は北京オリンピックが大きな話題となりました。北京オリンピック自体については、様々な課題もみえるところですが、その中で競技する選手の真摯な姿勢や思い、また、それまでの背景、取り巻く人々との関係などを知ると、それらを通して、自分の人生、生き方を考えることのできる大変貴重な機会だと思います。



今回の北京オリンピックで、大きな学びを得たのは、人生において「まさか」が起きた時に、どのように行動する(=生きる)か、ということです。

その「まさか」のひとつは、羽生結弦選手がショートプログラムで、まさかの「氷の穴に足を取られ」て8位(のちにフリーで4位まで)。二つ目は、女子団体パシュートで、ゴール目の最終コーナーでまさかの「転倒」。いずれも金メダルが大きく期待される中での「まさか」です。本当に驚きました。「人生は何が起こるかわからない」を強く思われました。



なかでも、私が一番に印象に残った「まさか」は、ジャンプ混合団体での高梨沙羅選手のスーツの規定違反のよるまさかの失格でした。1回目のジャンプで103Mの大ジャンプ直後、一気にメダルに近づき笑顔も見えた次の瞬間、まさかの出来事。(高梨選手は、これまで実力はありながら、オリンピックでの結果には恵まれず北京でも4位。ジャンプ団体では、心の底から「メダル」獲得を期して臨んだ試合だったのです)



一時は「2回目が飛べるのか?」と心配になるほどの状況。高梨選手は、そんな「まさか」の状況で、大きな失意にありながらも、仲間の支えの中で諦めずに飛び、しかも98.5メートルという日本が4位となる大きな力となったのでした。

その姿をみて、多くの人が勇気付けられました。そして、順調にメダルを獲得した以上に多くのものを私たちに教えてくれたと思います。

人生には調子のいい「上り坂」、逆にになにかと調子の悪い「下り坂」があるとされます。そして、それに加えてもう一つの坂、予期しない出来事に起こる「まさか」。「まさか」に直面した時に、その「当事者」としてどんな生き方をするか。また、その「周囲にいる人間」としてどのように行動するか。そのことを強く考えさせられた北京オリンピックでした。

入学説明会

2月4日(金)に上市来中学校で入学説明会が実施されました。上市来小学校の6年生が元よく来校し、英語の体験授業と入学説明会、制服採寸を行いました。6年児童の皆さんの緊張した姿が、大変初々しく感じられました。

上市来中学校へ入学する日を楽しみに待っています。



特別授業（永山市長）



2月9日（水）永山由高市長を講師としてお招きして、「地方自治」や「上市来中学校の統廃合」をテーマに話をさせていただきました。これから人口減少していく世界の中で、価値観を転換することが大変重要であり、かしこく・豊かに縮小することを考えていかなければならない。2時間の特別授業で、生徒の感想や質問からたくさんの「対話」場面を引き出し、その質問に答えながら、生徒自身がこれからの未来や統合に向けて、どう考えて、どのように「挑戦」していくことが大切かを伝えてくださいました。



乗り入れ授業（国語＆理科）



小学6年生の学習姿勢もよく、大変意欲的に取り組んでいました。

上市来中学校の教諭が、上市来小学校で1月24日（月）に国語、1月31日（月）、2月3日（木）に理科の乗り入れ授業を実施しました。



先輩から学ぶ

2月10日（木）に（株）九州タブチから竹内さんを講師に招き、1・2年生が総合的な学習の時間「先輩から学ぶ」を行いました。「今からできる、今だからできる就職活動」をテーマに大変分かりやすく生徒に説明していただきました。『身だしなみ』『当たり前の実践』『どんな状況も楽しむ』この3つを積極的に実践していきましょう！



学年末テスト

2月16日（水）～18日（金）に学年末テストが実施されました。令和3年度最後の定期テストとなりました。次年度に向けて、しっかり復習し、学習の準備を進めていきましょう♪



質問タイム

2月12日（土）学芸委員会が中心となり、全学年で「質問タイム」を実施しました。質問カードで焦点を絞りながら、学年末テストに向けて定着を図ることができました。



ひおき学検定 2月12日（土）

1・2年生がタブレット端末を活用し、「ひおき学検定」を受検しました。検定までに日置市の自然・人物・産業・伝統行事等について学ぶことができました。



読み聞かせ活動

1月21日（金）外部講師2名と校長先生が各学年で読み聞かせ活動を行いました。3年生は「あるへらシカの物語」、2年生は「おキモチや」、1年生は「いへのなかといへのそとで」を読んでもらい、豊かな心を育成することができました。



令和3年度鹿児島学習定着度調査結果

教科	1年	2年	教科	1年	2年
国語	本校 72.4	本校 65.5	理科	本校 59.0	本校 45.1
	鹿児島県 73.6	鹿児島県 77.4		鹿児島県 69.5	鹿児島県 68.6
社会	本校 82.1	本校 60.5	英語	本校 75.4	本校 46.2
	鹿児島県 70.3	鹿児島県 66.8		鹿児島県 71.5	鹿児島県 60.5
数学	本校 70.4	本校 56.2			
	鹿児島県 66.0	鹿児島県 70.2			

令和3年度全国学力・学習状況調査結果

教科	3年生
国語	本校 66.0
	鹿児島県 64.0
	全国 64.6
数学	本校 57.0
	鹿児島県 56.0
	全国 57.2

鹿児島学習定着度調査は、中学1年生がほとんどの教科で、鹿児島県の平均を上回っています。中学2年生も、昨年度より若干の伸びを見せています。授業改善を進めながら、更なる学力向上に努めていきます。

全国学力・学習状況調査は、国語と数学の2教科ともに県平均を上回る結果となりました。